



ごあいさつ

新生上田市の発足とともに設置された上田西部地域協議会では、これまで市からの諮問や意見聴取に応じた審議、「わがまち魅力アップ応援事業」の審査などの役割を担う中で、地域の個性や特性を生かしたまちづくりを目指し活動してまいりました。今年度で、当会は7期13年目を迎え、新たな委員も含め20名により協議を行っております。



また、第6期において精力的に協議を重ねてきた住民自治組織については、昨年6月に「西部地域まちづくりの会」として設立され、本格的に活動が始まりました。今後も、相互の連携を図りつつ、それぞれの立場から西部地域内の課題解決や地域活性化に向けて邁進してまいりますので、住民の皆様のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

会長 小市 武志

地域協議会とは

地域協議会は、条例に基づき設置された市の附属機関として、市内9地域に設置されており、個人依頼・公募委員や自治会・各種団体から推薦された委員(定数20人以内)で構成されています。昨年6月に設立された住民自治組織「西部地域まちづくりの会」とは位置づけや役割が以下のとおり異なります。

地域協議会		住民自治組織
条例に基づく市の附属機関	位置付け	地域住民の合意により設立
市内9地域に1協議会ずつ設置	数	市内8地域に10組織が設立済(H31.3現在)
①諮問に対する答申 ②意見聴取に応じた審議(わがまち魅力アップ応援事業の審査等) ③地域課題解決に向けた調査、市への提言	役割	単一の自治会では解決が難しい様々な地域課題(防犯・防災や地域福祉など)に対し、一回り大きな「地域」で自主的に解決していくための実行組織

上田西部地域協議会への諮問がありました

平成30年12月1日に開催された上田西部地域協議会において、新生「上田市」建設計画の期間延長に係る諮問が、上田市からありました。諮問案件に対する審議及び答申は、地域協議会の重要な役割の一つであり、市の説明に対し、活発に質疑・意見交換を行いました。

期間を延長することで、今後実施されていく各種事業の財源の選択肢が広がる、合併特例債を計画的に活用できるようになるといった理由から、期間延長を了承する旨の答申をしました。



▲上田市からの説明

わがまち魅力アップ応援事業 実施状況

平成20年度からスタートしました「わがまち魅力アップ応援事業」は、まちづくりの主役である市民の皆さん自らが、創意工夫により地域の魅力を高め、市民の交流を促進する、自主的・主体的な取組を市が支援する事業です。平成30年度は、上田西部地域管内で2件の事業が実施されました。団体名、事業名、事業内容については以下のとおりです。

No.	団体名	事業名	事業内容	事業年数
1	下塩尻桜づつみ ホテル会	健幸都市うえだの一翼を担う ウォーキングコースの整備	ウォーキングコースを整備し、ホテル水路を核とした田園空間の中で、人々の語らいと健康増進に寄与する事業。	4/5
2	ボイスアカデミー うえだ	歌をとおして健康増進を図る ボイスアカデミー西部	主に60歳以上の男性を対象に、歌うことを通して健康増進と介護予防を目的とする事業。	3/5



上田西部地域協議会委員 名簿 (任期: 平成32年3月31日まで)

(50音順・敬称略)

氏名	自治会名	氏名	自治会名
五十嵐 康 弘	常磐町	田 畑 冴 子	緑が丘西
副会長 石 塚 佳 菜 子	新 屋	田 畑 裕 康	緑が丘西
柄 澤 朗	新 屋	塚 本 謙 一	緑が丘西
会 長 小 市 武 志	新 屋	久 田 友 美	上 塩 尻
渋 谷 友 紀	緑が丘北	堀 内 吉 孝	秋 和
清 水 洽	上 塩 尻	宮 崎 昌 子	城 北
菅 沼 あき子	上 塩 尻	宮 島 希 予 人	下 紺 屋 町
瀧 澤 利 恵	新 屋	向 山 節 子	緑 が 丘
竹 内 健 三	下 塩 尻	母 袋 祐 子	下 塩 尻
竹 内 充	下 塩 尻	横 関 妙 子	常 磐 町

☆☆☆☆☆ あとがき ☆☆☆☆☆

◆地域の課題や西部地域協議会、地域協議会だよりに対するご意見・ご感想をお聞かせください。いただきましたご意見は西部地域協議会の中で、地域の声として協議・検討してまいります。

【上田西部地域協議会事務局】

西部公民館

(☎ 27-7544 FAX 27-7522)

市役所 市民参加・協働推進課

(☎ 75-2230 FAX 22-4130)